



SLOW LABEL®

Ⓢ SLOW LABEL®

<https://www.slowlabel.info>

ANNUAL REPORT 2022

認定NPO法人スローレーベル 2022年度活動報告書



BE SLOW

SLOW LABELがめざすのは、
多様性と調和のある世界。
アートで国や文化をこえた
共創をうみだします。



2022

TOPIC
1

SLOW CIRCUS ACADEMY 開校

東京パラリンピック開会式に向けてSLOW LABELが開発したメソッドと、シルク・ドゥ・ソレイユのソーシャルサーカスを融合した6か月間のプログラムを新たに開講。自分の可能性にチャレンジしたい人を対象とした「エンパワメント専攻」と多様な人との創作活動に興味があるパフォーマーや演出振付家を対象とした「アカンパニスト専攻」が共創を通してそれぞれの自己実現を目指しました。

12月のSOCIAL CIRCUS FESTAでは6か月間の成果をパフォーマンスで発表する機会を設け、修了した受講者17名全員に修了証を授与しました。



TOPIC
2

日米プロジェクト始動

2022年より3カ年プロジェクトとして、独立行政法人国際交流基金の助成事業で、日米ソーシャルサーカス交流を開始しました。

日本でのスローレーベルのソーシャルサーカスの活動を、アメリカでの実践者や専門家の方に知ってもらい、またSLOW LABELも彼らから多くのことを学び、お互いの知見交換を通しての交流を始めています。



TOPIC
3

アクセシビリティの取り組み

東京2020オリンピック・パラリンピックの式典で開発した新たな情報保障のあり方であるコメンタリーガイド。

2027年国際園芸博覧会に向けて開催されている「ガーデンネックレス横浜」において、さまざまな方へ花と緑をお楽しみいただくことを目的に、アクセシビリティの取り組みがはじまりました。



SLOW CIRCUS



SLOW CIRCUS ACADEMY

人材育成

社会で力を発揮したい10名のエンパワメント専攻と、多様な背景の人々とインクルーシブな創作スキルを身に付けたい7名のアカンパニスト専攻の計17名で、7月から12月までの6か月間、チームとして様々なプログラムに挑戦しました。

ソーシャルサーカスを用いた「創作実習」や、自分の言葉で語る・他人の考えや事情を聞く・自分自身で次の行動を決め、振り返りから自分にとってのやり方を生み出すことを通してお互いにお互いを磨き合い、成長を重ねる為の「対話の時間」、コミュニケーションを図りながら正しくしっかり心身を鍛え、身体を動かす楽しさを体感する「フィジカルトレーニング」などのプログラムを実施。

12月に開催した、広く市民の皆様ソーシャルサーカスの魅力を観て体験していただくスペシャルな1日「SOCIAL CIRCUS FESTA」では、相談窓口やグッズの販売、サーカス道具の体験に加えて、SLOW CIRCUS ACADEMY第1期生による「La Vie ~めくるめく絵画館~」もお披露目し、大成功を収めました。

アカデミーでの共創を通してチーム力を育みながら、それぞれの自己実現を果たした受講生は新たな目標に向かって歩み出しています。

SLOW CIRCUS ACADEMY

日程：2022年7月3日、7月17日、8月7日、8月21日、
9月4日、9月18日、10月2日、10月9日、11月6日、
11月26日、12月18日
場所：ラポール上大岡、新横浜ラポール、
新豊洲Brilliaランニングスタジアム ほか
主催：認定NPO法人スローレーベル

レポート

<https://www.slowlabel.info/news-category/slow-circus-academy/>



SOCIAL CIRCUS FESTA

日程：2022年12月11日
場所：象の鼻テラス
主催：認定NPO法人スローレーベル
共催：横浜ランデヴープロジェクト実行委員会、象の鼻テラス
協賛：株式会社JVCケンウッド、株式会社FREIEing
協力：Dentsu Lab Tokyo

レポート

<https://www.slowlabel.info/news/6928/>



SOCIAL CIRCUS FESTA

交流促進

講師の紹介



金井ケイスケ

サーカスアーティスト
SLOW CIRCUS ディレクター



長谷川裕美

メンタルコーチ



下山竜太

フィジカルトレーナー



東野寛子

アカンパニスト
SLOW CIRCUS トレーナー



廣岡香織

アクセスコーディネーター
看護師

カリキュラムの紹介

- 7月 3日：創作実習1
17日：対話の時間1
- 8月 7日：創作実習2
21日：心身のコンディショニング
- 9月 4日：創作実習3
18日：フィジカルトレーニング & エアリアル
- 10月 2日：創作実習4
9日：対話の時間2
- 11月 6日：創作実習5
26日：創作実習6
- 12月 11日：リハーサル&発表会
18日：対話の時間3



ヨコハマ・パラトリエナーレ レガシー事業

交流促進

ヨコハマ・パラトリエナーレのレガシーとなるプロジェクト。横浜発のダイバーシティインクルージョンを学ぶ機会として横浜市内の小学校3校へソーシャルサーカスを取り入れた体験型学習としてワークショップを提供。

また、ソーシャルサーカスの普及を通して市民をエンパワメントしていく事を目指し、横浜市内の福祉事業所に"ソーシャルサーカス初心者キット"を寄贈し、モニターワークショップを実施。ワークショップにはSLOW CIRCUSのトレーナーだけでなく、ソーシャルサーカス初級トレーナー養成講座で育成したトレーナーも派遣し双方向のプレイヤー増加にも繋げました。特に、トレーナー養成講座を実施した横浜リハビリテーション専門学校においては2023年度の授業カリキュラムの一部にソーシャルサーカスが取り入れられることが決定しています。

「学校ワークショップ」

日 程：①2022年11月15日、12月14日、15日
②2022年11月16日、11月22日
③2022年11月30日、12月8日
場 所：①横浜市立本牧南小学校
②横浜市立みなとみらい本町小学校
③横浜市立つつじが丘小学校

「モニターワークショップ」

日 程：2022年9月～2023年3月
場 所：横浜市内の福祉施設等12施設

「トレーナー養成講座」

日 程：①2022年6月5日
②2022年10月7日
③2022年12月26日
④2023年2月5日
場 所：①ラポール上大岡
②NATULUCK石川町元町
③岩崎学園 横浜リハビリテーション専門学校
④ラポール上大岡

主 催：横浜ランデヴープロジェクト実行委員会
共 催：横浜市
企画・制作：認定NPO法人スローレーベル



里山ガーデンフェスティバル コメンタリーガイド

調査・研究

コメンタリーガイドとは、誰にとってもわかりやすいガイドのことです。視覚・聴覚・知的など、様々な障害がある方のための情報保障のノウハウも取り入れながら、作品の背景や制作者の思いなど、ふだん見えていない、聞こえていない情報も入れたガイドです。ガーデンネックレス横浜ではさまざまな方へ花と緑をお楽しみいただくことを目的に、今後の正式導入を目指して、コメンタリーガイドを取り入れていただきました。

春は里山ガーデンの会場を舞台に、目に見えるもの、耳に聞こえるものを説明するだけでなく、イベントのねらいや、デザインの工夫、管理維持のポイントなどの情報も入れ、どなたにも楽しんでいただけるガイドを作成しました。また、今後の展開のために、今回は視覚に障害のある方に限定してツアーを試行し、ご意見をいただく場を設けました。秋は障害のあるなしの混ざったグループでのモニターツアーを開催。公益財団法人 横浜市緑の協会のボランティアガイドの皆様にも、ガイド役としてご協力いただきました。

「春の里山ガーデンフェスタ2022」 コメンタリーガイドモニターツアー

日 程：2022年4月23日
場 所：里山ガーデン

「秋の里山ガーデンフェスタ2022」 コメンタリーガイドグループツアー

日 程：2022年9月22日
場 所：里山ガーデン

主 催：ガーデンネックレス横浜実行委員会
企画・制作：認定NPO法人スローレーベル

レポート

<https://www.slowlabel.info/news/5960/>





Kissポート財団助成事業



地域コミュニティ向けプログラム

交流促進

障害やひきこもりなど、様々な事情を背景に「社会に関わるきっかけや練習の機会がほしい方」と「障害のある方との共創を経験したい社会人」が一緒に参加できるワークショップです。



Kissポート財団助成事業



子育て世代・親子向けプログラム

交流促進

子育て世代のお母さん・お父さんのリフレッシュを目的としたワークショップでは、一時保育も実施し、自分自身のための時間を過ごしていただきました。親子向けのワークショップでは、親子が一緒に参加し、ソーシャルサーカスを使って、いつもとは違う子どもとの接し方を学ぶ場となりました。



ソーシャルサーカス

～子育ての合間にリフレッシュ♪～

日程：2022年9月15日
場所：港区子ども家庭総合支援センター(ミナトイク)

ソーシャルサーカス

～子どもと一緒に楽しもう!～

日程：①2022年11月18日、②2022年11月25日
場所：①港区子ども家庭総合支援センター(ミナトイク)、②台場区民センター

主催：Kissポート財団
企画・制作：認定NPO法人スローレーベル
会場協力：港区子ども家庭総合支援センター(ミナトイク)



Kissポート財団助成事業



施設訪問プログラム

交流促進

感染症の影響や、障害の重さにより、施設外へ出向くことが難しい方が集まる施設に訪問し、ソーシャルサーカスを実施しました。施設利用者だけではなく、施設職員も一緒に参加し、日頃の余暇に使えるようなワークを実施しました。



横浜リハビリテーション事業



ソーシャルサーカスの広場

交流促進

ヨコハマ・パラトリエンナーレのレガシーの1つとして障害者の芸術文化活動の場の創出や社会参加の促進のツールとしてソーシャルサーカスのプログラムを実施。市民がソーシャルサーカスと出会うきっかけの場として、SLOW CIRCUSのトレーナーとジャグリング道具の使い方や身体表現などを学ぶ「ソーシャルサーカスの広場」を開催しました。



ソーシャルサーカスの広場

日程：2023年2月13日
場所：ラポール上大岡
主催：横浜リハビリテーション事業団
企画・制作：認定NPO法人スローレーベル



SLOW CIRCUS



SLOW CIRCUS 体験会

交流促進

ソーシャルサーカスの導入として、道具の体験会や、短いワークショップ体験などを、都内各地のイベントや、地方でも展開しました。

「みなとみらいフェスティバル」では、メインステージのひとつであるクイーンズスクエア横浜を舞台に、SLOW LABELがプロデュースする新感覚サーカスショー「ようこそSLOW CIRCUSの世界へ!」を開催。徳島では、「バリフリBOX∞」にて、ワークショップと道具の体験会を実施しました。新豊洲Brilliaランニングスタジアムで開催した「レガシーコンテンツ体験会」では、車椅子バスケット体験、義足体験、ソーシャルサーカスのワークショップ体験という3つのコンテンツを体験してもらったイベントを実施しました。

これらをはじめ、大小さまざまなイベントに8回参画し、延べ1300人ほどの方々に、ソーシャルサーカスに触れていただきました。

みなとみらいフェスティバル2023 supported by 横浜キャノンイーグルス 「ようこそSLOW CIRCUSの世界へ!」

日程：2022年3月19日
場所：クイーンズサークル(クイーンズスクエア横浜)
主催：みなとみらい21SP推進委員会

バリフリBOX∞ ソーシャルサーカスワークショップ&パレード

日程：2022年12月3日、4日
場所：アスティとくしま
主催：バリフリBOX∞(無限大)実行委員会
企画・制作：認定NPO法人スローレーベル

レガシーコンテンツ体験会

日程：2022年12月3日
場所：新豊洲Brilliaランニングスタジアム
主催：レガシーコンテンツコンソーシアム(株式会社Xiborg、認定NPO法人スローレーベル、一般社団法人パラ神奈川ISC)
協賛：太陽工業株式会社、TSP太陽株式会社

ほか



国際交流基金との3ヶ年事業「日米対話によるインクルーシブな社会の実現にむけた協働事業—専門人材の育成とダイバーシティマネジメントの促進—」を2022年から開始しました。2022年度は、日米のソーシャルサーカスについての情報共有とネットワーク構築を目的とした、オンライン日米共有会を実施。日本からはスローサーカスメンバーのみならず、世田谷パブリックシアター酒井淳美氏、瀬戸内サーカスファクトリー田中未知子氏もご参加いただきました。12月には、国際交流基金主催でLottie Byram氏を招聘。横浜、京都、香川、東京などを視察いただき、サーカスアカデミーの発表会観覧や、日米対話フォーラムでご講演いただきました。

レポート

<https://www.slowlabel.info/news/6817/>



オンライン日米共有会

日程：2022年8月22日、8月26日、9月26日
会場：オンライン開催
主催：認定NPO法人スローレーベル
助成：国際交流基金

Lottie Byram氏招聘

日程：2022年12月11日-16日
視察場所：横浜、京都、香川、東京
主催：国際交流基金
協力：認定NPO法人スローレーベル

日米対話フォーラム

文化芸術を通じた多様性社会推進に向けて—「ソーシャルサーカス」のアプローチが持つ可能性—

日程：2022年12月16日
会場：国際交流基金(JF)本部 ホールさくら
主催：国際交流基金
共催：認定NPO法人スローレーベル



文化庁委託事業



みんなで絵本

交流促進

みんなの「表現」の違いと「想像」の違いを楽しむ、新しい対話鑑賞型プログラムを開発する試みを実施。オーディションで選ばれた7名のキャストと「くるくるシルク」が、おとぎ話を題材に30分程度の作品を3本創作。視覚や聴覚に障害のあるモニターにご参加いただきながら、みんなで楽しめる表現や演出を模索しました。誰もが知っている物語も、「場所」や「人(演者や鑑賞者)」が変わることで全く違う結末にたどり着く可能性があることを、杉並区の色んなタイプの会場を活用して検証しました。

レポート

<https://www.slowlabel.info/news/6614/>



「みんなで絵本」open to the public

日程：①2022年9月17日、②2022年9月24日
場所：①杉並区中央図書館、②子ども・子育てプラザ和泉

「みんなで絵本」showcase

日程：2022年10月15日
場所：座・高円寺 阿波おどりホール

文化庁委託事業「令和4年度障害者等による文化芸術活動推進事業」

主催：文化庁、認定NPO法人スローレーベル
共催：杉並区、杉並区教育委員会
協力：NPO法人劇場創造ネットワーク/ 座・高円寺、NPO法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク

VOICE /
参加者の声

地域コミュニティ向けワークショップ

初対面の方と短い時間で体を動かしながらコミュニケーションをとり、たくさん笑顔になれて楽しかったです。

手話通訳の情報保障が付いていたのが大変ありがたかった。「障害」を忘れるひと時でした。

コミュニケーション能力が少し上がった気がします。

流れがコンパクトでわかりやすく、充実していました。自分たちのペースでやれる自由な感じがよかったです。

1人で初参加、サーカスはやったことがなく不安もありましたが、慣れている方やスタッフさんが話しかけてくださり、ワークの中でもいろんなコミュニケーションが取れて楽しかったです。

みんなで集中して取り組むこと、言葉や、視覚が不自由でも意思疎通ができること、素晴らしかったです。



施設訪問ワークショップ

笑顔などの表情、声のトーンなどの伝え方、楽しい雰囲気作りの勉強になった。

自分（職員）も素直に楽しんだり、利用者と触れ合ったりできたので勉強になった。

新しい自分を、新しい利用者の表情を見つけることができた。

親子向けワークショップ

子供の年齢に関係なく、全て取り組ませていただき、今まで見たことのない息子の様子が見れて本当に嬉しかったです。何も分からず参加しましたが予想以上の体験ができました。ありがとうございました。

カラフルな道具で、かつ清潔な用具で遊ばせていただき、本人はもちろん、親も安心して参加できました。皆さんがアットホームな雰囲気を作ってください、とても楽しい時間でした。



アカデミー受講者・保護者

アカデミーに参加することで、コミュニケーション力があがったり、冒険心が芽生えたので、あたらしいコミュニティにも参加する勇気が持てた。

集団の中で自分を出すのが苦手だったが、半年間のアカデミーで自信がついて明るくなり、生活の質が豊かになった。

アカデミーで得たことは、「ゴール」でも「到達」でもなく、むしろその先を指し示してくれるもの、と感じた。

失敗を恐れなくなった。それが仕事にも活かされ、会社の上司からの評価もあがりました。

2022年度の活動を振り返って

2022年度は、新たなステージに向けた重要な一年でした。長年構想を温めてきた「SLOW CIRCUS ACADEMY」を開校し、17名の1期生が初開催の「SOCIAL CIRCUS FESTA」でパフォーマンスを披露。広く市民のみならず活動を知っていたく機会をつくりました。また、これまで創作に携わってきたプロのパフォーマーは、リハビリや教育現場など、より多くの方の日常に

寄り添う活動を始めています。パラリンピックの経験で培ったアクセシビリティのノウハウは、新たに始めた「日米交流」や「みんなで絵本」といったプログラムを通じて、より多様な視点と社会ニーズを捉えながら、2023年度以降の活動につながっていきます。新たなステージに向かうTEAM SLOWにどうぞご期待ください！
SLOW LABEL ディレクター 栗栖良依

2022年度
報告会映像は
コチラ



講演・メディア掲載



講演 7回
「だれもが文化でつながる国際会議2022」
「TEAM BEYOND CONFERENCE」ほか

メディア掲載 72件

ITV 2件

NHK「ニュース645」
NHK「おはよう日本」
理事長の栗栖良依がTBS「ひろび」のレギュラーコメンテーターになりました。

新聞 2件

東京新聞「東京パラ開会式で感じた「自由にやっていたい」…
…ソーシャルサーカスで自己表現を追求」
福祉新聞「観客と対話して上演」

雑誌 1件

SPUR「異なる立場からマイクロアグレッションを考える」

ラジオ 2件

interfm「5 Years Radio」

フリーペーパー 4件

TRUE COLORS FESTIVAL CONCEPT BOOK ほか

WEB 61件

朝日新聞デジタル&M
マガジンハウ ほか



収支

財政・会計に関する詳しい情報は、認定NPO法人スローレーベルWEBサイトにて公開しています。

経常収益 ¥ 38,471,942

会費	¥ 524,270	1.4%
寄附金	¥ 7,055,100	18.3%
助成金等	¥ 8,533,331	22.2%
事業収益	¥ 22,302,043	58.0%
その他収益	¥ 57,198	0.1%

経常費用 ¥ 36,238,883

交流促進事業	¥ 14,551,838	40.2%
調査研究事業	¥ 11,302,651	31.2%
商品開発支援事業	¥ 305,102	0.6%
人材育成事業	¥ 1,071,717	3.0%
管理部門	¥ 9,007,575	24.9%

概要

団体概要

認定NPO法人スローレーベル

設立：2011年(2014年法人化)
 住所：〒232-0014 横浜市南区吉野町2-4
 国際吉野町ビル402
 WEB：https://www.slowlabel.info/
 https://circus.slowlabel.info/



ACTIVITY BASE

■ 横浜
 SLOW LABEL ヘッドオフィス
 〒232-0014
 横浜市南区吉野町2-4
 国際吉野町ビル402

■ 熊本
 SLOW GELATO
 @slowgelato
 〒861-1103
 熊本県合志市野々島2774-4 野々島学園

■ 徳島
 スローレーベル徳島
 https://www.facebook.com/2015bluebird
 〒772-0001
 徳島県鳴門市撫養町黒崎宮津71

■ 象の鼻テラス
 〒231-0002
 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目
 ※象の鼻テラスは、横浜市文化観光局の委託により、スパイラル/株式会社ワコールアートセンターが運営を行っています。



■ 東京
 新豊洲Brilliaランニングスタジアム
 〒135-0061
 東京都江東区豊洲6丁目4番2号



各拠点の活動



スロー百掛店

SLOW LABELの様々なプロジェクトから生まれた商品や衣裳、オンラインワークショップなどを販売。

オンラインショップ
<https://slowlabel.stores.jp>



あわのわオンラインショップ

NPO法人とくしま障がい者就労支援協議会によるオンラインショップ。BLUE BIRD COLLECTIONの商品も購入できます。

オンラインショップ
<https://awanowa.com>



SLOW GELATO
 - MADE IN NONOSHIMA -

野々島学園とフードデザイナーのモコメシさんによる、熊本県・合志市にあるジェラート店「SLOW GELATO」。熊本店のお取り寄せジェラートは、季節メニューを含めたフレーバーの詰め合わせ。様々なフレーバーを楽しめるのは熊本店のお取り寄せだけ!

お取り寄せ
<https://www.slowlabel.info/news/450/>



SLOW GELATO in bulk

東京店では、熊本店から取り寄せた「ミルク」「チョコレート」の2種のジェラートを使った商品を展開。東京店限定の焼き菓子などと組み合わせでお楽しみいただけるセットや、オリジナルのジェラートサンド、ジェラートケーキなどもございます。

オンラインショップ
<https://slowgelatoinbulk.jp/>

スローレーベルは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



SLOW LABEL

寄付・賛助会員への加入のお願い

スローレーベルは横浜市により認定された「認定NPO法人」です。

ご寄付(賛助会費を含む)は寄附金控除の対象となります。

認定NPO法人スローレーベル 2022年度体制

理事長：栗栖良依(ミラクル株式会社 代表取締役)

副理事長：江森克治(株式会社ココラボ・
協進メディアソリューションズ株式会社 代表取締役)

理事：皆川 明(株式会社ミナ ファウンダー)
金井圭介(サーカスアーティスト・ジャグリングドット 信州代表)
古川智基(有限会社サファリ 代表取締役)
坂口裕昭(株式会社ギャザー COO・弁護士)

監事：川嶋舟(東京農業大学 准教授)

正会員：松田朋春
荻田純(有限会社サファリ)
山下正智(OFFRECO)
宮辺薫
土井章平(社会福祉法人愛火の会野々島学園)
梶原ひろみ(株式会社共立)
多田恵子
橋爪亜衣子

スタッフ：多田恵子 井手優介
塚原沙和 隼田みさき
東野寛子 定行夏海
橋爪亜衣子

PARTNER

ローカルパートナー：SLOW LABEL徳島 株式会社共立
SLOW LABEL熊本 社会福祉法人愛火の会野々島学園

コーポレートパートナー：

株式会社FREEing

株式会社JVCケンウッド

寄付者：リコー社会貢献クラブ・FreeWill 株式会社 白石工務店
エイトチェンジ株式会社 SUVACO株式会社
踊る「熊谷拓明」カンパニー 高島尚義
篠原隆徳 Dannacy

認定NPO法人スローレーベル2022年度活動報告書
デザイン:SAFARI inc 発行:認定NPO法人スローレーベル © SLOW LABEL

賛助会員になる

認定NPO法人スローレーベルの賛助会員
毎月1000円、クレジットカードからの
自動引き落としでの登録が可能です。

賛助会員申し込みサイト

<https://www.slowlabel.info/935/>



ご希望の金額で寄付をする

個人・企業共にご希望の金額で
寄付をすることが可能です。
クレジットカード、銀行振込での寄附が可能です。

寄付申し込みサイト

<https://www.slowlabel.info/942/>



寄付金は、認定NPO法人スローレーベルが推進する各種プログラムの運営に活用させていただきます



SLOW CIRCUS ACADEMY

エンパワメントとアカンパニストの育成



ソーシャルサーカスの普及

地域コミュニティの多様性理解を担える
トレーナーと仕組づくり



アクセシビリティの普及

誰もが共に楽しめる
舞台制作現場やイベント会場の拡大